

2024年4月11日、パーヴォ・ヤルヴィがドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任してから20周年を祝う記念コンサートが本拠地ブレーメンで行われた。移り変わりの激しい現代の音楽界において、一つのコンビが20年続くというのは異例であろう。世界の名だたるオーケストラから招かれるヤルヴィにおいても、これほど長くシェフを務めてきたオケは他にない。

しかし、彼らは今もルーティンとは無縁のようだ。開演前のプレトークで、創設メンバーを始めたとした楽団の関係者はヤルヴィとの共同作業について「毎回が新しく新鮮」「革新的な力にあふれている」と嬉々とした表情で語った。「このドリームチームが今後も続くことを願って」と誰かが言ったとき、地元の聴衆から盛大な拍手が沸き起こった。

その言葉に偽りはなかった。当夜はシューベルトが10代で書いた2つの交響曲が取り上げられたが、上演希少な第1番と第2番がこれほど生き生きとチャーミングに、かつ達者に鳴り響くのを体験したのは初めてだった。いや、それだけではない。彼らのシューベルトの演奏からは、ペー

トーヴェンの革新性、モーツァルトの典雅さ、ハイドンのユーモアなどがそこかしこで聴こえてくる。いわば、作品が生まれた同時代のその場に居合わせたような臨場感に満ちているのだ。

パーヴォ・ヤルヴィはこう語る。「ドイツ・カンマーフィルはすべてにおいて特別なオケです。メンバー一人一人が自主的に楽団を運営し、芸術的な決定にも自ら関わろうとする。その類まれな集団的な意志により、このオケは永遠の若さを保っていられるのです」

ヤルヴィとドイツ・カンマーフィルは、センセーショナルな成功をもたらしたペーターヴェンの交響曲ツィクルス以来、特定の作曲家を取り上げ、その作品に没入するプロジェクトを継続している。彼らが今取り組んでいるのが、ハイドンのロンドン交響曲集とシューベルトのプロジェクト。今回の来日公演では、ヒラリー・ハーン、ラファウ・ブレハッチという名手を迎えて、ウィーンの古典が生まれたての作品のように鳴り響く愉悅を味わえるに違いない。

中村真人 (音楽ジャーナリスト/ベルリン在住)



パーヴォ・ヤルヴィ (指揮) / ドイツ・カンマーフィル芸術監督
Paavo Järvi, Conductor
Artistic Director of The Deutsche Kammerphilharmonie Bremen

エストニア人のグラミー賞受賞指揮者パーヴォ・ヤルヴィは今日最も著名な指揮者の一人である。2004年よりドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団の芸術監督となり、2024年に就任20周年を迎える。同団とはペーターヴェン、シューマン、ブラームスの管弦楽曲全曲の上演と録音を成し遂げたほか、最近のハイドンのプロジェクトの後、シューベルトに焦点を当てて掘り下げるプロジェクトを開始する。現在、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団の音楽監督、エストニア祝祭管弦楽団の創立者・芸術監督。2015年からNHK交響楽団の首席指揮者、2022年9月からは名誉指揮者となっている。



ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)
Hilary Hahn, Violin

3度にわたるグラミー賞受賞、明快で華麗な演奏、非常に幅広いレパートリーに対する自然体の解釈、ファンとの一体感ある結びつきにより名声を博している。現在、シカゴ交響楽団初のアーティスト・イン・レジデンスとして3年目であり、ニューヨーク・フィルハーモニックのアーティスト・イン・レジデンス、ジュリアード音楽院の客員アーティストを務めている。デッカ、ドイツ・グラモフォン、ソニーから出たアルバムすべてがビルボード・チャートのトップ10に初登場し、3枚がグラミー賞を受賞している。



ラファウ・ブレハッチ (ピアノ)
Rafal Blechacz, Piano

2005年第15回ショパン国際ピアノ・コンクールで優勝。これまでに、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、コンセルトヘボウなど世界の名だたるホールに出演、また、ザルツブルク、ヴェルビエなど主要音楽祭にも招かれている。デュワ、ゲルギエフ、ハーディング、P. ヤルヴィ、ルイジ、ナガノ、ネルソンス、プレトニョフ、ウィット、ジマンなど世界的な指揮者と共演。2010年キジアナ音楽院国際賞(イタリア)を受賞。2015年にはポーランド共和国大統領メダルであるポーランド復興勲章カヴァレルスキ十字勲章を授与された。



ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団 The Deutsche Kammerphilharmonie Bremen

世界屈指の室内オーケストラ、ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団は、そのユニークな音楽創りで世界中の聴衆を魅了している。2004年からエストニア出身のパーヴォ・ヤルヴィが芸術監督を務める。2023年4月、ハイドンの12のロンドン交響曲から2曲を収めた最初のCDがリリースされ、英国の格式あるクラシック音楽専門誌「グラモフォン」のオーケストラ・オブ・ザ・イヤーを受賞した。2022年2月、若きフィンランド人指揮者タルモ・ペルトコフスキが初の首席客演指揮者に就任した。

2024年日本ツアー その他の公演

- 12/7 (土) 熊本県立劇場コンサートホール
[問] 同上 096-363-2233
- 12/10 (火) 文京シビックホール
[問] シビックチケット 03-5803-1111
- 12/13 (金) 所沢市民文化センター ミューズ アークホール
[問] 同上 04-2998-7777
- 12/14 (土) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール
[問] 同上 0798-68-0255
- 12/15 (日) iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
[問] 同上 097-533-4004

X (旧Twitter)でフォローする
@japan_arts

<特別割引チケットのお知らせ>

ジャパン・アーツびあコールセンターおよびジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付 (横浜公演は横浜みなとみらいホールチケットセンターと神奈川芸術協会でも受付)

◎シニア割引 (65歳以上): 各公演SS席、S席、A席を1,000円引きでお求めいただけます。

◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳までの学生): 各ランク半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、11月8日 (金) 10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

【次のことをあらかじめご了承のうえ、チケットをお求めください】

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。
- ⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。



千変万化する表現力の凄み・溢れ出るユーモア。
ハイドンの最高傑作群の真価を新たに規定する2曲。

パーヴォ・ヤルヴィ&ドイツ・カンマーフィル | ハイドン:ロンドン交響曲全集 VOL.1

パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメン ハイドン:交響曲第101番「時計」と第103番「太鼓連打」

ハイドン: 交響曲 第101番 二長調 Hob. I: 101「時計」/ 交響曲 第103番 変ホ長調 Hob. I: 103「太鼓連打」

[演奏] パーヴォ・ヤルヴィ指揮 ドイツ・カンマーフィルハーモニー・ブレーメン

[録音] 2019年12月13-15日 パート・キッシンゲン、レーゲンテンバウ、マックス・リットマン・ザール

[ライナーノーツ] ①パーヴォ・ヤルヴィ「ハイドンとともに笑おう」 ②ジェラルド・マクパーニー「ハイドンのロンドン交響曲」

③「ハイドン・クロノロジー 1790-1794」

パーヴォ・ヤルヴィとドイツ・カンマーフィルによる「ロンドン交響曲集」VOL.1は、第2楽章のリズムの刻みから「時計」の愛称で知られる第101番、ティンパニのソロで始まる冒頭から「太鼓連打」と仇名がついた第103番の2曲。いずれもヤルヴィにとって初録音。録音は2019年12月にバーノド・キッシンゲンのレーゲンテンバウで行われました。ここは彼らが2004年6月、仲道郁代とペーターヴェンのピアノ協奏曲第3番・第5番の映像収録を行なった所縁の場所で、20世紀初頭に建立され、ドイツの中でも屈指の音響効果を誇る会場として知られています。

Sony Music Japan International



絶賛発売中

定価 ¥3,300 (税込)

ハイブリッドディスク

◎ SICC 10403